資料６

報道発表

文部科学省 MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS, SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

令和８年１月２３日

日本のユネスコ加盟 75 周年、記念プロジェクト始動！

2026 年、日本はユネスコ（国際連合教育科学文化機関）加盟 75 周年を迎えます。文部科学省では、この節目の年を機に、ユネスコの理念や活動の意義を広く発信し、国内のユネスコ関連活動のさらなる活性化を図るため、「日本のユネスコ加盟 75 周年記念プロジェクト」を実施します。

ユネスコの活動は、世界遺産だけではありません。教育・科学・文化を通じて平和を築くユネスコは、無形文化遺産、ユネスコ世界ジオパーク、ユネスコエコパーク、ユネスコ創造都市、ユネスコスクール、世界の記憶など、多様な事業を展開しています。これらは日本全国に広がり、地域文化の継承、自然環境の保全、教育の充実など、さまざまな形で地域社会を支えています。

2026 年の加盟 75 周年を迎える今、文部科学省では、こうした活動をさらに盛り上げるため、以下の記念プロジェクトを実施します！

（１）特設サイトを開設

75 周年に関する情報、記念イベントカレンダー、関連資料等を掲載する特設サイトを開設しました。

【日本のユネスコ加盟 75 周年記念特設サイト】
https://unesco-sdgs.mext.go.jp/75thanniv

（２）記念ロゴマークを制作

75 周年を象徴する記念ロゴマーク 4 案を制作し、ユネスコ活動関連団体による投票を実施しました。 今後、文部科学省（日本ユネスコ国内委員会事務局）や関係団体において幅広く活用し、75 周年を契機とした活動の更なる推進を図ります。ロゴマークの利用申請は特設サイトから受け付けています。

＜日本のユネスコ加盟 75 周年記念ロゴマーク＞

中心に（平和を象徴する）鳩、その周りを「教育」「科学」「文化」の様々な要素が円形で囲むことにより「平和な社会」を表現。

（３）記念フォーラムを開催

ユネスコ本部代表を迎え、ユネスコ登録事業の関係者が一堂に会する記念フォーラムを開催します。 日本のユネスコ活動の歩みを振り返り、未来への展望を共有する場とします。詳細は順次発表します。

（４）全国の記念イベントを登録・発信

全国のユネスコ関連団体から、75 周年を記念したイベントを募集しています。 文部科学省で内容を確認の上、特設サイトに掲載し、広く周知します。

（５）記念ポスター・動画・旅行雑誌等を制作

国内のユネスコ登録事業が一目で分かる記念ポスターを制作しました(別添参照)。ポスターは特設サイトからダウンロードしていただけます。また、75 周年記念動画やユネスコ登録事業を紹介する旅行雑誌も制作中で、完成次第、順次発表します。

（参考：ユネスコとは）

ユネスコは、教育・科学・文化を通じて国際協力を促進し、平和と人類共通の福祉の実現を目的として 1946 年に設立されました。 日本は 1951 年 7 月 2 日に加盟し、戦後の国際社会への復帰を象徴する重要な一歩を踏み出しました。以来、日本はユネスコの事業を積極的に支援し、国内での活動振興に取り組んでいます。

日本国内のユネスコ登録事業（令和 8 年 1 月現在）

- 世界遺産：26 か所
- ユネスコ無形文化遺産：23 件
- ユネスコ世界ジオパーク：10 か所
- ユネスコエコパーク：10 か所
- ユネスコ創造都市：12 か所
- 世界の記憶：国際登録 9 件、地域登録 1 件
- ユネスコスクール：1,083 校

＜担当＞
文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）
電話：03-5253-4111（内線：3768、2602）

別　添

2026年は日本のユネスコ加盟75周年です

75 YEARS OF JAPAN IN UNESCO

ユネスコは教育・科学・文化の協力を通じ平和の構築を目指す国連の専門機関です

【地図の見方】
登録された内容や活動場所を、事業ごとに色分けした印で地図上にわかりやすく示しています。

● ユネスコ世界遺産

全人類のために保護・保存することとされた文化遺産・自然遺産です。（日本から、文化遺産21件、自然遺産5件が登録）

※文化庁作成「日本の世界遺産パンフレット」を参照して表示しています。

ユネスコ世界遺産（富士山―信仰の対象と芸術の源泉）

● ユネスコ無形文化遺産

芸能や祭り、工芸技術といった「形のないもの」で、次世代に伝えるために保護することとされた文化遺産です。（日本から、23件が登録）

※全国で登録されている「和食；日本人の伝統的な食文化」、「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」、「伝統的酒造り」は地図上に表示していません。

ユネスコ無形文化遺産（風流踊・チャッキラコ）

● ユネスコ世界の記憶

人類史にとって重要な文書や記録です。（日本から、国際登録９件、地域登録１件）

ユネスコスクールでの国際交流の様子

● ユネスコスクール (UNESCO ASPnet School)

ユネスコの理念を実践する学校です。国内1,000校以上の加盟校があります。

※ユネスコスクールがある都道府県の県庁所在地に印を示しています。学校の数が20校以上の場合は大きく表示しています。

● ユニツイン／ユネスコチェア

世界中の大学や研究機関と連携し、知識と技術を活かして人類共通の課題解決に取り組む制度です。（日本は、3つのネットワーク、11大学の講座を設置）

※ユニツイン：複数の国や大学が協力して大きなテーマに取り組む国際的なネットワークです。
※ユネスコチェア：一つの大学に特定の研究テーマの専門チームを設置します。

● ユネスコエコパーク (Biosphere Reserves)

人間と自然の共生をテーマに生態系を保全し、活用することとされた地域です。（日本から、10地域が登録）

● ユネスコ世界ジオパーク

世界的に価値があり、保護・活用することとされた地質遺産です。（日本から、10地域が登録）

洞爺湖有珠山ユネスコ世界ジオパーク ©K.Noro

● ユネスコ創造都市

文学・映画・音楽・クラフト＆フォークアート・デザイン・メディアアート・食文化・建築の分野で文化や創造性を活かした持続可能なまちづくりを進める都市です。（日本から、12都市が加盟）

みんなの地域にあるユネスコ登録事業を調べてみよう！（QR コードを見ると各都道府県の登録されている事業一覧がご覧いただけます。）

北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県
滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県
香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	

登録物の件数は2025年12月末時点です。地図上の印は登録されたもの全てではなく、わかりやすいところに表示しています。詳細はＱＲコードからご確認ください。

unesco 日本ユネスコ国内委員会

文部科学省